

令和7年度沖縄県試験研究評価会議 機関評価会議対象課題

機関名：農業研究センター

開催日：令和7年6月20～30日

	評価 区分	課題ID	区分	研究課題名	研究 期間	予算 区分	部会	個別 評価
1	事前	2025農 003	実用化 研究	高温登熟耐性をもつ超多収・良食味品種開発の加速化	R 7 ～ R 9	受託	作物	—
2	事前	2025農 006	実用化 研究	県産紅茶の茶葉成分と官能特性の見える化	R 7 ～ R 9	県単	作物	評価
3	事前	2025農 007	実用化 研究	水稻二期作の高収益化に向けた新規需要米等の品種選定および省力栽培技術の確立	R 7 ～ R 9	県単	作物	評価
4	事前	2025農 013	実用化 研究	環境負荷低減栽培が可能な連続株出し多収サトウキビ品種の開発	R 7 ～ R 9	公募	作物	—
5	事前	2025農 014	実用化 研究	サトウキビ現地適応性試験(九州沖縄農業研究センター育成系統)	R 7 ～ R 9	受託	作物	—
6	事前	2025農 015	実用化 研究	抵抗性品種を活用したかんしょ腐敗症状等の防除体系の構築	R 7 ～ R 9	受託	作物	—
7	事前	2026農 001	実用化 研究	地域未利用資源の活用による宮古型サトウキビ施肥体系の確立	R 8 ～ R 10	県単	作物	評価
8	事前	2025農 002	基礎 研究	沖縄県農産物の船舶輸送に向けた特性調査	R 7 ～ R 9	国庫	野菜花き 果樹	評価
9	事前	2025農 004	実用化 研究	施設野菜栽培における高度環境制御技術の開発 1)ゴーヤー促成栽培における灌水制御技術の高度化 2)高度環境制御技術を用いた新たなトマト生産技術の開発	R 7 ～ R 9	国庫	野菜 花き	評価
10	事前	2025農 005	実用化 研究	ゴーヤーにおける品種識別マーカーの開発	R 7 ～ R 8	県単	野菜 花き	評価
11	事前	2025農 011	実用化 研究	ストレリチア安定生産基盤技術の開発	R 7 ～ R 9	県単	野菜 花き	評価
12	事前	2026農 002	実用化 研究	沖縄野菜パラダイムシフト！ゴーヤー増収200%を目指す技術の開発	R 8 ～ R 10	県単	野菜 花き	評価
13	事前	2025農 008	実用化 研究	作期短縮栽培が可能な早期出蕾型高品質多収パインアップル品種の開発	R 7 ～ R 9	公募	果樹	—
14	事前	2025農 010	実用化 研究	沖縄県に適したカンキツ有望品種の選定	R 7 ～ R 9	県単	果樹	評価
15	中間	1972農 006	実用化 研究	水稻奨励品種決定基本調査	S 47 ～	県単	作物	評価
16	中間	1972農 008	試験・分 析・調査	サトウキビ気象感応試験	S 47 ～	県単	作物	評価
17	中間	2014農 015	基礎 研究 実用化 研究	特殊病害虫特別防除事業	H 26 ～ R 13	国庫	作物 野菜花き 果樹	評価
18	中間	2021農 011	試験・分 析・調査	自動操舵補助装置を装着した機械作業の性能評価 (碎土、植付作業)	R 3 ～ R 9	国庫	作物	評価
19	中間	2023農 012	実用化 研究	八重山地域で栽培される紫黒米の高付加価値化と省力化栽培に向けた基礎・実用化研究	R 5 ～ R 9	県単	作物	評価
20	中間	1986農 001	基礎 研究	有機物連用試験	S 61 ～	県単	野菜 花き	評価
21	中間	2022農 015	実用化 研究	有機物の肥効に応じたグリーンな施肥技術の開発	R 4 ～ R 9	県単	野菜 花き	評価

令和7年度沖縄県試験研究評価会議 機関評価会議対象課題

機関名：農業研究センター

開催日：令和7年6月20～30日

	評価 区分	課題ID	区分	研究課題名	研究 期間	予算 区分	部会	個別 評価
22	中間	2022農 012	実用化 研究	生食用パインアップル「沖農P19」等における高品質安定生産技術の確立	R 4 ～ R 9	県単	果樹	評価
23	事後	2020農 001	実用化 研究	持続的なサトウキビ生産を可能とする連続株出し多収品種と次世代型機械化一貫栽培技術の開発	R 2 ～ R 6	公募	作物	—
24	事後	2020農 002	実用化 研究	泡盛原料に適した長粒種米の安定多収技術の確立	R 2 ～ R 6	県単	作物	評価
25	事後	2022農 009	実用化 研究	かんしょ輸出産地を支えるサツマイモ基腐病総合的防除体系の開発	R 4 ～ R 6	公募	作物	—
26	事後	2022農 010	実用化 研究	沖縄県の栽培環境に適した品種を用いた釜炒り茶製造法の検討	R 4 ～ R 6	県単	作物	評価
27	事後	2022農 005	実用化 研究	ネクストブレイク島野菜！ナーベラー特産化事業	R 4 ～ R 6	県単	野菜 花き	評価
28	事後	2022農 014	実用化 研究	オリエンタルユリ安定生産技術の開発及び新規花き品目の探索	R 4 ～ R 6	県単	野菜 花き	評価
29	追跡	2012農 017	実用化 研究	赤土流出削減効果の検証	H 24 ～ R 3	国庫	作物	評価
30	追跡	2018農 002	実用化 研究	島嶼を支える畑作物の生産技術高度化事業 1-1)キビ生産技術、1-2)カンショ生産技術、1-3)水稻生産技術、2.黒糖評価法、3.キビ育種技術	H 30 ～ R 3	国庫	作物	評価
31	追跡	2019農 005	実用化 研究	カンシャシクイハマキの交信かく乱法による防除技術の確立	R 1 ～ R 3	県単	作物	評価
32	追跡	2019農 010	実用化 研究	長距離茶葉移送移送技術の開発	R 1 ～ R 3	県単	作物	評価
33	追跡	2020農 004	実用化 研究	産地崩壊の危機を回避するためのかんしょ病害防除技術の開発 原料用かんしょ(紅イモ)における防除技術の開発	R 2 ～ R 3	公募	作物	—
34	追跡	2016農 011	実用化 研究	有機質資材を活用した施肥モデルの開発	H 28 ～ R 3	県単	野菜 花き	評価
35	追跡	2018農 001	実用化 研究	先端技術を結集した園芸品目競争力強化事業	H 30 ～ R 3	国庫	野菜 花き	評価
36	追跡	2018農 004	実用化 研究	うちな一作物の要素欠乏・過剰症診断技術の確立	H 30 ～ R 3	県単	野菜花き 果樹	評価
37	追跡	2019農 011	実用化 研究	高機能型栽培施設に用いる環境制御機器の適正な利用方法の検討	R 1 ～ R 3	国庫	野菜 花き	評価
38	追跡	2017農 001	実用化 研究	パインアップル「沖農P17」における高品質安定生産技術の確立	H 29 ～ R 3	県単	果樹	評価
39	追跡	2019農 001	実用化 研究	気候変動に適応した沖縄型果樹農業技術開発事業	R 1 ～ R 3	国庫	果樹	評価
40	追跡	2021農 006	実用化 研究	ドラゴンフルーツ(ピタヤ)におけるUPOVテストガイドラインに基づく国内審査基準にかかる審査基準改正案の作成	R 3 ～ R 3	受託	果樹	—